

国立循環器病研究センター ホームページ 掲載予定原稿

「JROAD-DPC による非動脈硬化性心筋梗塞の実態解明と二次調査研究」

につきまして

(研究責任者：国立循環器病研究センター 心臓血管内科 片岡 有)

全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するための日本循環器学会が実施するデータベースを利用して「JROAD-DPC(循環器疾患診療実態調査)による非動脈硬化性心筋梗塞の実態解明と二次調査研究」を行っています。

[対象となる方]

日本循環器学会に協力する全国の循環器内科を標榜する施設に 2012 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日に入院された非動脈硬化性心筋梗塞ならびに動脈硬化性心筋梗塞の患者様です。

[情報の管理責任者] 国立循環器病研究センター理事長

[研究期間] 研究許可日～2045 年 12 月 31 日

[研究の背景]

急性心筋梗塞は、心臓の表面に存在する冠動脈の閉塞により発症します。その原因として、高血圧、喫煙、コレステロール、糖尿病、肥満などの因子が動脈硬化を引き起こして心筋梗塞発症に関与すると考えられています。しかしながら、一部の急性心筋梗塞の患者様においては、これらの因子以外が原因となり発症する場合があります。私たちが行なってきた研究から、冠動脈の解離・拡張や、冠動脈以外に存在する血栓(血液の塊)等が冠動脈内に移動して閉塞させる機序が、急性心筋梗塞を引き起こすことを報告しています。しかしながら、これらの動脈硬化とは異なる機序が関与する急性心筋梗塞の患者様の特徴や予後等は、まだ不明な点が多いのが現状です。その詳細な解析により、動脈硬化とは異なる機序が関与する急性心筋梗塞の患者様に対する有効な治療法の確立にもつながることが期待されます。

[研究の方法]

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用する情報には個人識別

情報を含めず、さらに、情報の収集、蓄積に用いるシステムの厳格な管理、運用、目的を限定した情報の取り扱いにより、患者様に与える情報リスクの極小化に努めます。研究結果は個人が特定できない形式として学会等で発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用などの情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

[データの管理]

収集したデータは国立循環器病研究センター 情報利用促進部にて厳格な管理のもと保存されます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

[問い合わせ先]

研究責任者 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 片岡 有

研究に関する問合せ先：国立循環器病研究センター 心臓血管内科 片岡 有

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6-1

TEL:06-6170-1070（内線:60189） E-mail:yu.kataoka@ncvc.go.jp

情報の公開 URL <https://www.ncvc.go.jp/research/clinical-research/>



当院で非動脈硬化性心筋梗塞の治療を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものであり、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。また、研究のために、新たな検査などはいりません。詳細を知りたい方は、国立循環器病研究センター心臓血管内科冠疾患科のホームページをご覧ください。<http://ncvc.113110.website/index.html>

この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2005年1月～2035年12月の間に、非動脈硬化性心筋梗塞にて入院された方

【研究課題名】JROAD-DPC(循環器疾患診療実態調査)による非動脈硬化性心筋梗塞の実態解明と二次調査研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 片岡 有

【研究の意義・目的】

非動脈硬化性心筋梗塞の特徴・機序解明、本邦における治療実態の調査、ならびに適切な治療法を明らかにすることを目的としています。非動脈硬化性急性心筋梗塞は発生頻度が少ない疾患であり、予後不良かつ適切な治療も確立されていない疾患です。このため、本研究により非動脈硬化性急性心筋梗塞の原因、予後、治療法を明らかにすることにより、非動脈硬化性急性心筋梗塞の診療の改善につながることが期待されます。

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液（心筋梗塞指標、肝臓機能指標、腎臓機能指標、血糖指標・コレステロール指標、炎症反応指標、心不全指標）、冠動脈造影所見を含めた画像診断（血管内超音波検査、光干渉断層計、近赤外線を利用した画像診断装置、血管内視鏡、MRI、核医学検査、CT）、内服薬、冠動脈疾患に対する各種治療内容、退院後の予後

【情報の管理責任者】 国立循環器病研究センター理事長

【研究の実施体制】

この研究は、他の施設と共同で実施されます。研究体制は以下のとおりです。

研究代表者 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 片岡 有

共同で研究に参加している施設は、全国の循環器内科を標榜する施設において、非動脈硬化性心筋梗塞症例データを有し、研究協力が得られた施設となります。施設名の詳細は、以下になります。

参加する共同研究機関及び各機関の研究責任者、役割と責任

1	JA 北海道厚生連帯広厚生病院循環器内科	高橋 亨
2	JA 北海道厚生連遠軽厚生病院	塩越 隆広
3	JA 長野厚生連北信総合病院循環器内科	金城 恒道
4	さいたま市民医療センター	中村 智弘
5	ひたちなか総合病院循環器内科	川村 龍
6	ツカザキ病院循環器内科	萩倉 新
7	トヨタ記念病院循環器内科	小林 光一
8	一宮市立市民病院循環器内科	石黒 久晶
9	久留米大学病院	柴田 龍宏
10	九州中央病院循環器内科	小田代 敬太
11	京都中部総合医療センター循環器内科	野村 哲矢
12	京都医療センター循環器内科	赤尾 昌治
13	京都府立医科大学附属病院循環器内科	的場 聖明
14	京都桂病院	中村 茂
15	京都第一赤十字病院	兵庫 匡幸
16	仙台市立病院循環器内科	三引 義明
17	仙台循環器病センター病院循環器内科	藤井 真也
18	伊勢赤十字病院循環器内科	世古 哲哉
19	住友病院循環器内科	安賀 裕二
20	佐賀県医療センター好生館循環器内科	吉田 敬規
21	公立富岡総合病院循環器科	金子 克己
22	公立松任石川中央病院循環器内科	大谷 啓輔
23	公立藤岡総合病院循環器内科	高松 寛人
24	兵庫県立はりま姫路総合医療センター循環器内科	高谷 具史
25	兵庫県立尼崎総合医療センター	佐藤 幸人

26	北九州市立医療センター	沼口 宏太郎
27	北播磨総合医療センター	田頭 達
28	北海道大学病院	永井 利幸
29	北里大学病院	阿古 潤哉
30	千葉県総合救急災害医療センター	酒井 芳昭
31	友愛医療センター	嘉数 敦
32	名古屋市立大学医学部附属 東部医療センター	蜂矢 健太
33	名古屋市立大学病院	伊藤 剛
34	名古屋徳洲会総合病院	青山 英和
35	国立病院機構九州医療センター	村里 嘉信
36	国立病院機構岩国医療センター	片山 祐介
37	国際医療福祉大学病院	武田 守彦
38	土浦協同病院	角田 恒和
39	埼玉医科大学総合医療センター	井上 芳郎
40	埼玉東部循環器病院	原城 達夫
41	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	武藤 誠
42	多根総合病院	福田 圭佑
43	大分医療センター	有川 雅也
44	大分赤十字病院	岡田 憲広
45	大垣市民病院	森島 逸郎
46	大津赤十字病院	陣内俊和
47	大阪医科薬科大学病院	星賀 正明
48	大阪南医療センター	長谷川 新治
49	奈良県西和医療センター	中井 健仁
50	宇治徳洲会病院	松岡 俊三
51	安城更生病院	植村 祐介
52	宮崎大学医学部内科学講座	海北 幸一
53	宮崎市郡医師会病院	西平 賢作
54	宮崎県立延岡病院	山本 展誉
55	富山大学附属病院	絹川 弘一郎
56	富山県立中央病院	音羽 勘一
57	小牧市民病院	今井 元
58	山口労災病院	瀧田 覚
59	山口大学医学部附属病院	岡村 誉之

60	山口県立総合医療センター	中尾 文昭
61	山形大学医学部附属病院	渡辺 昌文
62	岩手県立中部病院	齊藤 秀典
63	岸和田徳州会病院	松尾 好記
64	島根県立中央病院	小田 強
65	島田市立総合医療センター	金森 範夫
66	川崎医科大学総合医療センター	大澤 和宏
67	川崎市立多摩病院	樋熊 拓末
68	市立四日市病院	内田 恭寛
69	市立秋田総合病院	藤原 敏弥
70	市立豊中病院	熊田 全裕
71	康生会武田病院	木下 法之
72	徳島県立中央病院	山本 浩史
73	徳島赤十字病院	岸 宏一
74	愛仁会高槻病院	中島 健爾
75	愛媛労災病院	佐藤 晃
76	愛媛県立中央病院	岡山 英樹
77	手稻溪仁会病院	湯田 聡
78	新古賀病院	川崎 友裕
79	新潟大学大学院医歯学総合研究科	尾崎 和幸
80	新潟市民病院	土田 圭一
81	日本医科大学多摩永山病院	小谷 英太郎
82	日本生命病院	中川 厚
83	旭川厚生病院	鈴木 孝英
84	星総合病院	安齋 文也
85	昭和大学藤が丘病院	鈴木 洋
86	札幌医科大学附属病院	中田 潤
87	杏林大学医学部付属病院	舟橋 紗耶華
88	東京大学医学部附属病院	山形 研一郎
89	東京女子医科大学病院	山口 淳一
90	東京山手メディカルセンター	渡部 真吾
91	東京警察病院	笠尾 昌史
92	東北大学病院	安田 聡
93	東大和病院	加藤 隆一
94	松戸市立総合医療センター	福島 賢一

95	柏厚生総合病院	藤野 祐介
96	栃木医療センター	足立 太一
97	榊原記念病院	七里 守
98	独立行政法人 労働者健康安全機構 横浜労災病院	柚本 和彦
99	横浜市立大学附属市民総合医療センター	日比 潔
100	横浜市立市民病院	根岸 耕二
101	水戸協同病院	外山 昌弘
102	沖縄県立中部病院	屋宜 宣仁
103	河内総合病院	河村 晃弘
104	済生会熊本病院	坂本 知浩
105	滋賀医科大学医学部附属病院	酒井 宏
106	滋賀病院	松井 俊樹
107	熊本大学病院	辻田 賢一
108	獨協医科大学病院	金谷 智明
109	王子総合病院	松本 倫明
110	産業医科大学病院	片岡 雅晴
111	県立広島病院	上田 浩徳
112	石川県立中央病院	安田 敏彦
113	磐田市立総合病院	松永 正紀
114	社会医療法人近森会近森病院	川井 和哉
115	神戸大学医学部附属病院	鳥羽 敬善
116	神奈川県立足柄上病院	石川 博之
117	福井赤十字病院	榊原 圭一
118	福山循環器病院	佐藤 克政
119	福島赤十字病院	大和田 尊之
120	筑波大学附属病院	星 智也
121	紀南病院	木村 桂三
122	群馬県済生会前橋病院	中野 明彦
123	聖マリアンナ医科大学病院	明石 嘉浩
124	聖路加国際病院	小宮山 伸之
125	自治医科大学附属さいたま医療センター	坂倉 建一
126	自治医科大学附属病院	船山 大
127	藤枝市立総合病院	尾畑 純栄
128	藤田医科大学病院	村松 崇
129	諫早総合病院	山口 研児

130	近江八幡市立総合医療センター	中上 拓男
131	長崎大学大学院	吉牟田 剛
132	関東中央病院	伊藤 敦彦
133	防衛医科大学校病院	眞崎 暢之
134	静岡県立総合病院	坂本 裕樹
135	順天堂大学医学部附属静岡病院	諏訪 哲
136	順天堂大学医学部附属順天堂医院	土肥 智貴
137	飯塚病院	西 淳一郎
138	高知大学医学部附属病院	山崎 直仁
139	北摂総合病院	森井 功
140	新宮市立医療センター	猪野 靖
141	地方独立行政法人りんくう総合医療センター	習田 龍
142	草加市立病院	稲垣 裕
143	関西労災病院	石原 隆行
144	平塚共済病院	大西 祐子
145	市立砺波総合病院	鷹取治
146	深谷赤十字病院	関口 誠
147	JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院	杉本 篤彦
148	松山市民病院	高橋夏来
149	茨城県立中央病院	武安 法之
150	神戸市立医療センター中央市民病院	谷口智彦
151	河北総合病院	片野皓介
152	豊川市民病院	鈴木健
153	香川県立中央病院	土井 正行
154	JA 広島総合病院	山根 健一
155	埼玉県済生会加須病院	寺嶋豊
156	杉循環器科内科病院	香月 与志夫
157	平鹿総合病院	武田智
158	京都民医連中央病院	垣尾匡史
159	医療法人社団石心会 川崎幸病院	羽鳥 慶
160	市立福知山市民病院	上林 大輔
161	豊田厚生病院	篠田政典
162	国立病院機構 熊本医療センター	松原 純一
163	京都市立病院	松尾あきこ
164	済生会福岡総合病院	巷岡聡

165	東広島医療センター	小野 裕二郎
166	市立釧路総合病院	加藤 喜哉
167	桜橋渡辺未来医療病院	岩永善高
168	金沢大学附属病院	多田隼人
169	東京医科大学病院	里見 和浩
170	湘南鎌倉総合病院	山中太
171	新潟県立新発田病院	吉田剛
172	奈良県立医科大学	経堂 篤史
173	大分県厚生連鶴見病院	篠崎和宏
174	社会医療法人敬和会 大分岡病院	直野茂
175	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	坂本 宗久
176	名古屋掖済会病院	加藤俊昭
177	群馬大学	石井秀樹
178	高松赤十字病院	外山裕子
179	熊本中央病院	森久 健二
180	広島市立広島市民病院	塩出宣雄
181	岡山赤十字病院	福家聡一郎
182	総合病院国保旭中央病院	櫛田俊一
183	イムス葛飾ハートセンター	飯田 大輔
184	地方独立行政法人 市立大津市民病院	谷口 琢也
185	一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院	八巻 尚洋
186	北海道医療センター	藤田雅章
187	福井循環器病院	大里 和雄
188	鹿児島大学病院	神田大輔
189	社会医療法人石川記念会 HITO 病院	伊藤彰
190	岡崎市民病院	三木研
191	熊本赤十字病院	角田隆輔
192	中国労災病院	松田圭司
193	医療法人 立川メディカルセンター 立川総合病院	高橋 稔
194	福岡大学病院	桑野 孝志
195	川口市立医療センター	立花英三
196	大阪府済生会中津病院	福山裕介
197	国立病院機構 名古屋医療センター	森和孝
198	医療法人社団誠高会 おおたかの森病院	濱寄 裕司

199	上尾中央総合病院	緒方信彦
200	札幌心臓血管クリニック	蔵満 昭一
201	仙台厚生病院	多田憲生
202	群馬県立心臓血管センター	栗原 淳
203	埼玉石心会病院	山根正久
204	横須賀市立総合医療センター	山脇 理弘
205	湘南藤沢徳洲会病院	山岸 民治
206	東海大学医学部付属病院	伊苅 裕二
207	信州大学医学部附属病院	植木 康志
208	岡村記念病院	井村 慎志
209	静岡市立静岡病院	村田 耕一郎
210	三重大学医学部附属病院	栗田泰郎
211	関西電力病院	宇佐美 俊輔
212	市立池田病院	古川 哲生
213	大阪府済生会千里病院	舟田 晃
214	兵庫県立西宮病院	志波 幹夫
215	八尾市立病院	渡部 徹也
216	坂総合病院	佐藤 匡也
217	公立館林厚生病院	齋藤 章宏
218	伊勢崎市民病院	樋口 京介
219	東京科学大学病院	米津 太志
220	済生会横浜市東部病院	毛利 晋輔
221	筑波記念病院	我妻 賢司
222	筑波メディカルセンター病院	仁科 秀崇
223	横浜市立大学附属病院	大塚 文之
224	京都田辺中央病院	若菜 紀之
225	大原総合病院	中村裕一
226	けいゆう病院	菅野 康夫
227	大阪公立大学医学部附属病院	福田 大受
228	倉敷中央病院	阿部 充
229	春日部市立医療センター	金井 孝司
230	東宝塚さとう病院	滝内 伸
231	大阪赤十字病院	多田 朋弥
232	足利赤十字病院	阿部 七郎
233	華岡青洲記念病院	管家 鉄平

234	佐賀大学医学部附属病院	夏秋 政浩
235	市立函館病院	徳田 裕輔
236	あま市民病院	青山英和
237	鹿児島市民病院	桶谷 直也
238	洛和会音羽病院	横井宏和
239	高崎総合医療センター	福田延昭
240	武田総合病院	北村 亮治
241	Paris Cardiovascular Research Center	Nabila Bouatia-Naji
242	Adelaide University	Peter Psaltis
243	Westmead Applied Research Centre	Sarah Zaman
244	Bern University	Jonas Haner

また、本研究で収集した情報を、下記の施設で保管し、解析を行います。提供の際は、あなたを特定できる情報は記載せず、個人が特定できないように配慮いたします。

施設名及び管理責任者

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 片岡 有

連絡先：06-6170-1070

提供方法：郵送・電子的配信にて収集します。尚、電子的配信の場合、添付ファイルにパスワードを設定しアクセスを制限します。

また、本研究で収集した情報を、上記の研究機関で共有し、共同で研究を進めます。提供の際は、あなたを特定できる情報は記載せず、個人が特定できないように配慮いたします。

【研究期間】研究許可日より 2045 年 12 月 31 日までの間（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究機関の長の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センターのホームページに掲示いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 片岡 有

電話 06-6170-1070